

令和7年7月18日

世羅町長 様

申請者

団体住所 世羅町黒淵3-2

団体名 津久志地区振興会連絡協議会

代表者氏名 清原 正男

令和8年度世羅町元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書

つぎのとおり世羅町元気な地域づくり応援事業のプロジェクト認定を受けたいので、世羅町元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1. プロジェクト名称

津久志をもっともって知って！天然芝でイベントをやろう part.4

2. 補助対象事業費

550,000 円

3. 目標金額(補助金交付希望額)

500,000 円

4. 成立金額(事業の実施に最低限必要な補助金額)

400,000 円

5. 添付書類

- (1) 事業計画及び収支予算書
- (2) 団体の規約又は定款
- (3) 事業位置図・事業実施場所写真
- (4) 団体の構成員名簿
- (5) 団体の決算書・総会資料
- (6) 見積書(又は設計書)

~~-(7)-図面~~

次の点について了解のうえ申請してください。了解された場合は☑してください。

☑この認定申請は、プロジェクトの実施を希望する年度の前年度に行うものです。

認定申請と同一年度にプロジェクトを実施することはできません。

☑年度はプロジェクト実施年度を記入してください。

☑この認定申請書等は、ふるさと納税の募集等のため、世羅町ホームページに公開します。

①団体名	津久志地区振興会連絡協議会		
☒ 団体の規約又は定款を添付してください。			
②団体の代表者	清原 正男		
③代表者住所、連絡先			
事務局連絡先（送付先）	＊連絡先等が異なる場合には記載してください		
☒ 代表者及び事務局の住所・連絡先は公開しません。黒塗りとします。			
④設立（発足）年月	平成 16 年 3 月 14 日		
⑤構成員	会員数	500 名	うち町民
	スタッフ	3 名	500 名
☒ 構成員名簿を添付してください。（構成員名簿は公開しません。）			
☒ 5 人以上で構成される団体が補助対象団体となります。			
☒ 町内に住所を有する者が構成員（会員）に複数名必要です。			
⑥設立目的・趣旨	地域住民の自治能力向上と津久志の発展および活性化を図るため設立。		
⑦主な活動分野 （特定非営利活動分野から 3 つ 以内でチェックを入れてください）	☐ ①保健・医療・福祉 ☐ ②社会教育 ☒ ③まちづくり ☒ ④文化・芸術・スポーツ ☐ ⑤環境保全 ☐ ⑥災害救援 ☒ ⑦地域安全 ☐ ⑧人権・平和 ☐ ⑨国際協力 ☐ ⑩男女共同参画社会 ☐ ⑪子ども健全育成 ☐ ⑫情報化社会 ☐ ⑬科学技術 ☐ ⑭経済活動 ☐ ⑮職業能力開発・雇用機会拡充 ☐ ⑯消費者保護 ☐ ⑰その他（ ）		
⑧過去 1 ～ 2 カ年の主な活動実績、年間事業規模、今後の取組み予定	（一昨年度） ・津久志地区体・文化祭・夏まつり・敬老会の運営など ・津久志サッカー教室、第 2 回津久志カップ（世羅町元氣な地域づくり応援事業） （昨年度） ・津久志地区体・文化祭・敬老会の運営など ・「天然芝まつり」（広島 3 大スポーツ選手を招いた秋まつりイベント）（世羅町元氣な地域づくり応援事業） （今後の取組み予定） 津久志地区年間行事の運営（地区体・夏まつり・文化祭・敬老会など）世羅町広報の配布など地域住民との交流を積極的に行い、身近な課題解決および地域文化の継承に努める。 スポーツイベントを開催し、若い世代や他地域への PR を行い、地元のまつりを継続し地元出身者の帰省を促し、津久志地区への関心を高めていく。		
☒ 新型コロナウイルス感染症の影響により、過去 2 年間の主な活動実績がない場合、過去 5 年以内の主な活動実績などを記載してください。			

2. 事業計画

①プロジェクト名称	津久志をもっともっと知って！天然芝でイベントをやろう part. 4	
☒ プロジェクト名称はふるさと納税等を募集する際にも使用するため、簡潔で分かりやすい名称としてください。		
②このプロジェクトに取り組む理由	津久志地域をもっと「もっと」たくさんの人に知ってもらいたい！ 地域住民と他地域の方が交流できるスポーツイベントそして、地元出身者が津久志に帰省できるおまつりを開催しよう！ 津久志地区は年々人口減少が進んでいる過疎地域。高齢化、担い手不足や空き家問題などで年々さみしくなる地域で何かアピールできることはできないかと考え、津久志自治センターにある「天然芝のグラウンド」を子どもたちに利用してもらうことを思いついた。 令和5年から3年連続で世羅町元気な地域づくり応援事業を活用し、サッカー教室やスポーツイベント開催したところ、令和5年、6年度は約100名の子ども達およびその家族が津久志スポーツ広場へ集結し、盛大なイベントを開催することができた。サッカーイメージが定着してきたので、令和7年度は、広島3大スポーツの「サッカー」「バスケ」「野球」の選手を呼んで、さらに幅広い方へスポーツの津久志をPRするイベントを企画中である。✓ 令和8年度以降は継続してスポーツイベントを開催するとともに、新たに津久志地区民およびその家族、津久志出身者へ津久志地区が“元気”に活動している姿を届け、「また帰ってきたい」「津久志に来ると元気をもらえる」と感じてもらえる地域の魅力発信をおこないたいと考えた。そこで津久志で長らく愛される「津久志夏まつり」に天然芝でできる新しい要素を取り入れた、新たな津久志のイベントを開催したい。✓ 天然芝を活用したイベントを開催することで関係人口を広げ、津久志を訪れたい、地域住民にとって地元が誇らしい、と思っていただける多くの機会を作っていきたい。✓	
☒ 社会的背景や地域の現状を踏まえて、プロジェクトの必要性や目的など記載してください。		
③実施場所及び効果の及ぶエリア	実施場所	世羅町大字黒淵3-2 津久志自治センター
	効果の及ぶエリア	世羅町津久志地区および周辺地域
☒ 具体的な施設整備やイベントを行う場所の分かる地図・写真を添付してください。 ☒ 必ずしも町内で実施する必要はありませんが、効果が町内に及ぶことが必要です。		
④実施予定期間及びスケジュール	令和8年4月20日 ～ 令和8年12月28日 ✓ 4月～6月 7月～9月 「スポーツイベント Vol. 4」 10月～12月 「天然芝まつり」 1月～2月 ✓	
☒ プロジェクトの実施年度は申請年度の翌年度になります。 ☒ 概ね四半期毎のスケジュールを記載してください。 ☒ 2月末までの事業完了・実績報告が必須となります。		
⑤実施内容	以下①～⑥を実施 ① 津久志天然芝まつり（夏まつり）※猛暑のため秋開催の可能性あり ・世羅町内団体へ企画を依頼し、まつりを盛り上げていただく。 ・イベント告知。チラシなどを地元出身者へ郵送し、地域活動をアピール ・地域の歴史や思い出を共有する展示、発表の場を設ける。 ・キッチンカーの誘致。 ・参加型イベントを開催する。芝生広場での「青空ヨガ教室」「もちまき」など ② スポーツイベント ✓	

	・講師を招き、サッカー教室などのスポーツイベントを開催。参加者にプロの技を見ていただき、子どもたちに本格的な指導を受ける機会を提供し、活動の活力としていただく。 ③ 世羅高校生や他地域の方との協働 ・アルバイトやボランティアを募集。地元出身者を含め、他地域からイベントに関わっていただける方を募集する。アルバイトやボランティアとイベント内容を一緒に検討し運営に関わってもらうことで、津久志地区により興味をもっていただける。 ④ 津久志地区の魅力アピール ・地場産品を提供。津久志地区の野菜や果物のアピール。 ・津久志産直市の出店。人の顔が見えるイベント。 ⑤ 「地元のおもてなし作品」等の作成 ・地元の高齢者サロンや女性会、振興会メンバーで手作りの看板などを作成し、イベントを盛り上げる。地域の気運を高め、“人”の魅力をアピールする。 ⑥ グラウンド整備 ・古い設備の修繕も実施し、利用しやすい場所となるよう整備する。
	☑具体的な建物、モニュメント等の施設整備内容やイベント等の開催内容などを記載してください。 ☑プロジェクトの進め方や実施方法（活動地域・対象者）など、確実な実施ができるかも記載してください。 ☑プロジェクトへの地域の住民・企業等の参画の度合いなど、地域を巻き込む取組みを記載してください。 ☑プロジェクトのアピールポイント（活動の独創性・工夫している点・熱意）なども記載してください。
⑥プロジェクト実施 翌年度以降の取組み	○芝生広場の利用者に継続的な利用を促していく。翌年度以降は、参加費受領や食材の販売などを検討し、スポーツイベントを継続していきたい。 ○地元出身者との協働を継続し、新たな知見で地域を考える機会を設けていく。 ○インターネットでの情報発信や告知方法などを工夫し、「津久志には、芝生広場があり多くの方が利用していただける場所である」ことをもっと宣伝していく。継続的にイベントを開催することで、知名度や利用者を増やし津久志地区に関心を持つ人を育てていきたい。 今後も若い世代の流入により新しい地域づくりを推進していきたい。
	☑整備した施設等の活用方法や、イベントや取組みなどの翌年度以降の継続性などを記載してください。 ☑自立的な活動の継続が期待できる取組みかどうかポイントとなります。
⑦ 実施効果	スポーツイベント参加者が津久志の芝生広場を知り、翌年の芝生広場の利用者が増加することが期待される。それに伴い、津久志を訪れる人が増加し、地区外の方と津久志地区の方、世羅町民と他地市町の方々の交流が加速していく。 地元出身者との積極的な関わりにより、関係人口が増加し地域課題に一緒に取り組める仲間が増えると考え。また、訪問者が増加することにより津久志の知名度が向上し新たな需要が生まれる。 津久志地域の住民だけでなく様々な方に見守っていただける、外部からも参加していただける地域づくりが進んでいく。そして、参加者の長時間滞在のニーズを生み出し、将来的には宿泊施設の整備を実現したい。そうなれば、津久志地区を経済的にも盛り上げることが可能であると考え。

☒地域の課題解決につながる効果を具体的に記載してください。

☒町内の他の地域への波及効果も記載してください。

☒町の魅力を町外に広く発信するなど町外への効果もあれば記載してください。

☒団体等の利益が発生する場合には、地域の利益が上回ることを具体的に記載してください。

3. 収支予算

【①支出】

区 分	内 訳	金 額
報償費・旅費	スポーツイベント講師料（交通費含む）※概算・見積書なし	100,000
報償費	夏まつり出演謝礼（2団体）	100,000
賃金	アルバイト料 10,000 円/1 日×5 人	50,000
委託料	夏まつり 企画委託（世羅町団体へ呼びかけ）	100,000
需用費・食糧費	弁当代(町内飲食店へ金額指定で依頼) ※概算・見積書なし 講師：2,000 円×2 名=4,000 円 スタッフ：1,000 円×40 名=40,000 円 飲料代：2,304(24 本)×3 箱=6,912 円 ケータリング料：30,000 円	80,912
需用費・印刷製本費	イベント告知ポスターA3 サイズ 10 枚 2,516 円 イベント告知チラシA4 サイズ 1,000 枚 5,533 円	8,049
需用費・消耗品費	講師への謝礼・イベント参加賞（地元の生産者へ値段を指定して準備いただく）※概算・見積書なし 米(10,000 円分)たまご(30,000 円分)梨(20,000 円分)野菜(10,000 円分)茶葉(10,000 円)	80,000
役務費・通信運搬費	チラシ郵送 切手代 110 円×100 名=11,000 円	11,000
需用費・消耗品費	芝整備 散水スプリンクラー 2,295 円×2=4,590 円 芝肥料 2,780 円×4=11,120 円	15,710
需用費・消耗品費	模造紙 948 円×2=1,896 円 その他雑貨 2,433 円	4,329
合 計		(a) 550,000

【②収入】

(補助対象経費算出)

区 分	内 訳	金 額
参加費等		(b) 0
補助対象経費	(a) - (b)	(c) 550,000

(目標金額) *目標金額は補助金申請額で、補助金の上限となる額です。

区 分	内 訳	金 額
目標金額（補助金申請額）		500,000
自己資金（会費など）		50,000
その他（寄付、利息など）		0
合 計		(d) 550,000

(成立金額) *成立金額はプロジェクトの実施に最低限必要な金額で、下回った場合には補助金は交付しません。

区 分	内 訳	金 額
-----	-----	-----

成立金額		400,000
自己資金（会費など）	振興会活動費（自主財源）	150,000
その他（寄付、利息など）		0
合 計		(d') 550,000 ✓

- ☒ 参加費を徴収するイベントなどは参加費相当額を補助対象経費から除きます。ただし、参加費相当額を確認するため、支出には参加費相当額も含めた金額を記載してください。
- ☒ 「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、印刷製本費、委託料、備品購入費などを記載してください。
- ☒ 「内訳」の欄には、収入及び支出毎の概要（積算根拠など）を記載してください。
- ☒ 金額の根拠となる書類（カタログ、見積書等）を添付してください。
- ☒ 建物の整備などの場合は、図面を添付してください。
- ☒ 目標金額、成立金額は 20 万円以上 1000 万円以下の範囲で、千円単位で記入してください。
- ☒ (c) と (d)・(d') は、必ず一致させてください。
- ☒ 本様式を元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱第 6 条に基づく補助金交付申請の際に使用する場合は、(成立金額)の表への記入は不要です。

4. 確認事項（次の事項を確認し、☑してください）

- ☑① 元気な地域づくり応援事業補助金交付要綱ならびに元気な地域づくり応援事業補助金申請要項の内容を順守したうえで、本申請を行います。
- ☑② 「元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書」並びに添付書類の記載内容は真実であり、虚偽の内容はありません。
- ☑③ 個人情報について次の事項に同意します。
- ・申請書、変更申請書、実績報告書および添付した資料に記載されている事項は、当事業の運営に必要な範囲で、審査会委員や世羅町が取得・利用すること、また、ふるさと納税の募集や結果を公表するため、これらの情報が世羅町ホームページ等に公開され、マスコミ等一般に公開されること。
 - ・公開審査会の際に、提出された書類を基に作成した申請内容要約書を一般に配布すること。
- ☑④ 申請内容について、詳細な情報・資料を求められた場合は提供します。
- ☑⑤ 各種法令等を遵守し、申請内容を必ず実施します。申請したプロジェクトが成立したにも関わらず、事業を実施しなかった場合は、成立通知書を受け取った日の属する町の会計年度及び翌会計年度にこの補助金の申請をすることができないことを了承のうえ、申請します。
- ☑⑤ 本事業により整備した施設等の財産は適正に管理します。また、整備後5年間は、補助目的・申請内容に沿って使用します。

上記の点、確認しました。

団体住所 世羅町黒淵3-2

団体名 津久志地区振興会連絡協議会

代表者氏名 清原 正男



・個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、申請者の個人情報は本事業を遂行するために必要な範囲に限定して利用します。

【自由記述】プロジェクトに対する意気込みなど、自由にご記入ください。

3年間、このプロジェクトを推進し、サッカーイベントに関して問い合わせをいただく機会も増えました。少しずつ津久志＝サッカーのイメージが定着しつつあると実感しています。今後も、小学生や世羅町の子どもたちの体験の機会を提供することで、生き活きとした地域づくりを進めていきたいです。また、イベント企画に、津久志地区以外の方に協力いただくことで、多くの方に津久志を応援していただけると感じています。今後も、積極的に外部の方にイベント運営に携わってもらいながら、外から中から地域を元気にしていきたいです。

そして、令和8年度は、地元出身者に津久志をアピールして、田舎で何もなかった、寂しいところだというイメージを払拭していきたいです。

今後私たちは、このイベントを契機に津久志地区の関係人口を増加させ、この素敵な地域を守り承継していきたいです。

◎最後にチェックしてください。申請書類・添付書類に漏れはありませんか？

☑	内容（【必須】となっているものは必ず提出が必要）	公開・非公開
☑	【必須】 元気な地域づくり応援事業プロジェクト認定申請書（様式第1号）	公開
☑	【必須】 事業計画及び収支予算書（様式第2号）	加工公開
☑	【必須】 団体の規約又は定款	公開
☑	【必須】 事業位置図・事業実施場所写真	加工公開

☒	【必須】団体の構成員名簿	非公開
☒	【必須】団体の決算書・総会資料	非公開
☒	【必須】見積書（又は設計書）	非公開
☐	図面 （施設整備が伴う場合は必須）	公開

*公開とされているものはホームページで公開します。加工公開とされているものは、一部加工したうえで公開します。

*著作権等のため、公開としているものも加工することがあります。

*申請者が希望された場合、非公開としているものも加工のうえ公開する場合があります。

*書類は可能な限り電子データでも提出してください。

*書類は公開審査会でコピーを配布する場合があります。